

エコアクション21 環境経営レポート

活動期間: 2023年10月1日～2024年9月30日

作成: 2024年10月1日(最新版)



大進建設
DAISHIN CONSTRUCTION

◆ ◆ ◆ 目 次 ◆ ◆ ◆

1. 組織の概要	P1
2. 認証登録の対象範囲	P2
3. 環境経営方針	P3
4. 環境経営目標と環境経営計画	P4
5. 環境活動の取組結果の評価、 次年度の取組内容	P5
6. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の 結果並びに違反、訴訟の有無	P6
7. 代表者による全体の評価と見直し・指示	P7

◆事業所名 大進建設株式会社

◆代表者名 代表取締役 黒澤 和之

◆所在地

本社	〒385-0051	長野県佐久市中込3089-2
資材倉庫	〒385-0051	長野県佐久市中込3093-3
資材・車両置場	〒385-0035	長野県佐久市瀬戸1111-5
資材置場①	〒385-0004	長野県佐久市安原1番地
資材置場②	〒389-0202	長野県北佐久郡御代田町大字草越156-20

◆環境管理責任者及び担当者連絡先

環境管理責任者:伊藤 拓

TEL : 0267-62-1050 FAX : 0267-62-6300

HP : <http://www.mymydaishin.co.jp>

E-mail : info@mymydaishin.co.jp

◆事業内容

建築工事業	土木工事業	舗装工事業
とび・土工事業	解体工事業	鋼構造物工事業
内装仕上工事業	大工工事業	しゅんせつ工事業
屋根工事業	石工事業	水道施設工事業
塗装工事業	タイル・れんが・ブロック工事業	

◆建設業等登録

特定建設業／長野県知事(特-3)第 24227 号

大進建設(株)一級建築士事務所／長野県知事登録(佐久)C 第 68011 号

宅地建物取引業:長野県知事(2)第 5626 号

廃棄物収集運搬業:長野県知事 第 200017965 号(自社運搬のみ)

◆事業の規模

創業 : 昭和16年 設立 : 昭和34年

活動規模	単位	2021年	2022年	2023年
資本金	万円	5,000	5,000	5,000
売上高	百万円	2169	1655	2203
従業員	人	35	37	32
事務所面積	m ²	599.75	599.75	478.7

◆事業年度

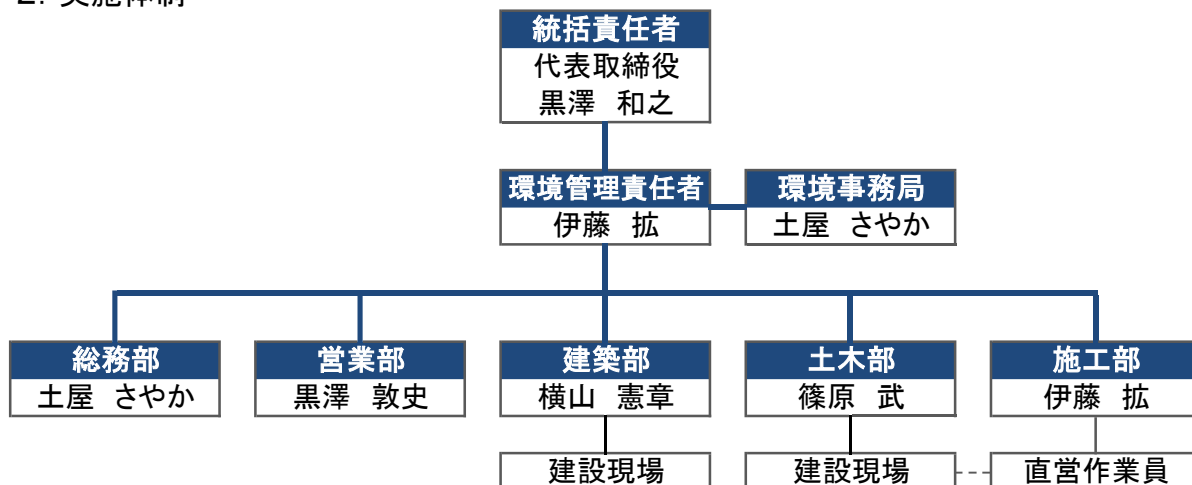
9月 ~ 翌年10月

2. 認証・登録の対象範囲

Authentication and registration target range

1. 認証登録の対象範囲 建築、土木工事の設計及び施工

2. 実施体制



3. 役割・責任及び権限

EA21推進役職	役割・責任及び権限
代表者(社長)	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営に関する統括責任 環境経営システムの実施に必要な資源の準備、体制の整備 環境管理責任者を任命 環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 経営における課題とチャンス の明確化 代表者による全体の評価と見直し・指示を実施
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営システムの構築、実施、管理 環境経営計画の策定及び取組への自己チェック、報告 EA21に関する事務(文書・記録の作成及び保管) 外部コミュニケーション情報の受入及び関係部門への伝達 環境関連法規の最新化及び関係部門への伝達 環境経営活動の取組結果を代表者へ報告
各部門長	<ul style="list-style-type: none"> 自部門に関連する環境経営計画の立案、実施、報告 自部門に必要な手順書の作成及び運用管理 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
EA21事務局	<ul style="list-style-type: none"> 環境管理責任者の補佐 EA21に関する事務補佐(文書・記録の作成及び保管) 環境経営の実績集計 環境関連の外部コミュニケーションの窓口
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 決められたことを守り、自主的・積極的に環境経営へ参加

4. レポートの対象期間及び発行日

対象期間: 2023年10月1日 ~ 2024年9月30日

発行日: 2024年10月1日

《企業理念》

一流の“モノづくり”で地域社会を豊かにする

《行動規範》

- ・私たちは、仲間の信頼、期待に応えます
- ・私たちは、常に学び、考え、成長し続けます
- ・私たちは、“敬意”と“感謝の気持ち”を持って人に接します
- ・私たちは、相手の立場に立ち、その目線で仕事に臨みます

《環境方針》

1. 環境関連の法規制を遵守し、建設公害の防止と汚染予防に努め、省資源、省エネルギー、建設廃棄物の削減、リサイクルに積極的に取り組みます。
2. 当社は、社会インフラとしての工作物、生活をより豊かにする建築物の提供を通じて地域社会に貢献することを目指しています。
3. 環境配慮型工法や省エネ・省資源などの環境性能向上等を念頭に提案・施工を行い、社会的な環境負荷低減に貢献できるよう取り組みます。
4. 環境配慮型製品等を積極的に取り入れ、使用することで二酸化炭素排出量を削減し、騒音による近隣への負担が軽減するよう配慮します。
5. 社員が働きやすい環境を整備することで、いきいきとした活気ある職場を目指します。
6. 環境教育、啓発活動により、全社員に環境への意識向上を図るとともに、発注者及び地域社会との良好なコミュニケーションのため、環境経営のより良い理解に向けて積極的な情報開示に取り組みます。

制定日：2015年12月1日
改定日：2021年10月1日
大進建設株式会社
代表取締役

黒澤和之



4. 環境経営目標と環境経営計画

environmental goal、Voluntary Environment

【環境経営目標】

2020年10月から2022年9月までの過去3か年の実績平均値を基準として、2026年9月までの目標を以下のよう設定して活動を推進しています。 ※売上高百万円に対する値

「環境経営目標」		「基準値」	「環境目標」		
		2020～2022年平均数値	2024年 △1%	2025年 △2%	2026年 △3%
1.CO2排出量の削減 (kg-CO2/百万円)	総量	273724.47	270987.23	268249.98	265512.74
	全社	143.38	141.94	140.51	139.08
	(事業所)	13.78	13.65	13.51	13.37
	(現場)	129.60	128.31	127.01	125.71
2.電気使用量の削減 (KWh/百万円)	総量	144103.00	142661.97	141220.94	139779.91
	全社	75.49	74.73	73.98	73.22
	(事業所)	8.08	8.00	7.92	7.84
	(現場)	67.41	66.73	66.06	65.39
3.燃料使用量の削減 現場:ガソリン、軽油、灯油 事業所:ガソリン、灯油 (ℓ/百万円)	総量	92355.06	91431.51	90507.96	89584.41
	全社	48.38	47.89	47.41	46.93
	(事業所)	4.41	4.36	4.32	4.28
	(現場)	43.97	43.53	43.09	42.65
4.産業廃棄物排出量の削減 ※事業所:一般廃棄物 (ton/百万円)	総量	59.66	59.06	58.46	57.87
	全社	0.03125	0.0309	0.0306	0.0303
	(事業所)	0.00013	0.000133	0.000132	0.000130
	(現場)	0.03112	0.0308	0.0305	0.0302
5.水使用量削減 (m ³ /百万円)	総量	149.00	147.51	146.02	144.53
	(事業所)	0.078	0.0773	0.0765	0.0757
6.人材育成、雇用確保	新規、中途採用2名	2名	2名	2名	

※2023年中部電力二酸化炭素排出係数0.421kg-CO2/kWh

【環境経営計画】 2023年～次年度2024年

「活動計画」		「担当」	「実施方法」
二酸化炭素排出量の削減	<ul style="list-style-type: none"> * 電力使用量の削減 <ul style="list-style-type: none"> ・昼休みの節電(消灯) ・エアコンの温度設定冷房28度、暖房20度 ・待機電気機器のスイッチ節電 * ガソリン・軽油・灯油使用量の削減 <ul style="list-style-type: none"> ・エコドライブ10の実施 ・車両、建設機械等の適切な点検・整備 ・重機不使用時のエンジン停止の徹底 ・車の乗り合いの推進 	EA-21責任者 伊藤 拡 総務部長 土屋 さやか	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日10時、17時に不要の消灯確認 ・節電、温度表示による意識付け ・最終退出者による消し忘れチェックをする ・エコドライブに関する周知 ・事前の配車確認を行う
廃棄物排出量削減	<ul style="list-style-type: none"> * 事業系一般廃棄物の削減 <ul style="list-style-type: none"> ・分別の徹底と再生利用の促進 ・両面コピー、裏紙使用、枚数削減 ・電子媒体の有効利用 * 工事現場での産業廃棄物の削減 <ul style="list-style-type: none"> ・分別徹底とリサイクル ・余剰資材の抑制と活用 	EA-21責任者 伊藤 拡 EA-21事務局 土屋 さやか	<ul style="list-style-type: none"> ・コピー用紙の持出記録の徹底 ・社内LAN、メール、書類の電子化 ・社内書類は極力【両面・集約】で印刷 ・マニフェストは竣工後、集計表を担当者へ提出し、工事部(竣工書類共)が保管する ・廃棄物置場の明示による徹底 ・個人のゴミは各自持ち帰る ・余剰資材を把握し、有効活用する
その他	<ul style="list-style-type: none"> * 人材育成、雇用確保 * 地域環境への貢献 * 1工事1提案の実施 	EA-21責任者 伊藤 拡 各部門長 土屋 さやか	<ul style="list-style-type: none"> ・新規、中途採用2名 ・地域清掃、ボランティア活動への参加 ・環境、安全に配慮した工法、材料の提案

5. 環境経営計画の取組結果と評価、次年度の取組内容

【環境経営目標と実績】

2023年10月1日～2024年9月30日までの1年間を活動期間とし活動を行った。

◎よくできた ○まあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

環境経営目標		基準値 (2020～2022年 平均数値)	活動期間(2023年10月1日～2024年9月30日)				次年度の取組内容
			期間目標	期間実績	達成率	評価	
1.CO2排出量の削減 (kg-CO2/百万円)	総量	273724.47	268249.98	222112.1	120.77%	◎	維持継続実施 ・適正温度の周知及び管理徹底 ・不在時の消灯をさらに徹底する。 ※新社屋でのデーターを把握をする。
	全社	143.38	140.51	100.82	139.37%	◎	
	事業所	13.78	13.50	11.37	118.74%	◎	
	現場	129.60	127.01	89.45	141.99%	◎	
2.電気使用量の削減 (kWh/百万円)	総量	144103.00	141220.94	116405.0	121.32%	◎	維持継続実施適 適正温度管理、不在時の消灯をさらに徹底する。 ※新社屋でのデーターを把握をする。
	全社	75.49	73.98	52.84	140.01%	◎	
	事業所	8.08	7.92	7.83	101.08%	◎	
	現場	67.41	66.06	45.01	146.78%	◎	
3.燃料使用量の削減 (ℓ/百万円) 事業所:ガソリン 現場:ガソリン、軽油、灯油	総量	92355.06	90507.96	73447.7	123.23%	◎	維持継続実施 ・適正温度の周知及び管理徹底 ・環境型機械を可能な限り積極的に使用する。 ※新社屋でのデーターを把握をする。
	全社	48.38	47.41	33.34	142.21%	◎	
	事業所	4.41	4.32	3.23	133.67%	◎	
4.産業廃棄物排出量の削減 (ton/百万円) ※事業所:一般廃棄物	総量	59.66	58.46	230.211	25.40%	×	土場の整理片付け等により数量が増加してしまったが、残余資材の把握と、有効活動を推進し、適格な施工管理により材料ロスを軽減する。 私物ゴミ持ち帰りの徹底 ・混合廃棄物の削減 ※新社屋でのデーターを把握をする。
	全社	0.03125	0.0306	0.1045	29.31%	×	
	事業所	0.00013	0.000131	0.000111	118.56%	◎	
	現場	0.03112	0.0305	0.1044	29.22%	×	
5.水使用量削減 (m ³ /百万円)	総量	149.00	146.02	177.00	82.50%	×	維持継続実施 ※新社屋でのデーターを把握をする。
	事業所	0.08	0.076	0.080	95.20%	△	
6.人材育成、雇用確保	新規、中途採用2名		2名	2名	100.00%	◎	リクルート活動を拡大 ・引き続き雇用の確保、人材育成に努める。
* 地域環境への貢献 * 1工事1提案の実施	・佐久市アダプトシステム、建設業協会清掃ボランティア、市内一斉清掃、事業所近隣のゴミ拾い等に参加、本社前面の歩道除雪等実施出来た。・環境、安全に配慮した工法、材料の提案等について実施できた。					◎	維持継続実施 ・次年度も活動に参加し、地域に貢献する。 ・次年度以降も提案実施する。

※2023年中部電力二酸化炭素排出係数0.421kg-CO2/kWh

※売上高百万円に対する値

6. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無 environmental

◆ 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果 ◆

令和6年9月30日

法規・法令等名称	適用内容・遵守事項	評価内容 (R5.10~R6.9)
1. 廃棄物処理法	一般廃棄物及び産業廃棄物の管理、排出、報告	○ K
2. 建設リサイクル法	対象建設工事の届出、再資源化等の実施・報告・記録の作成	○ K
3. 容器包装リサイクル法	市町村が定めた分別の基準に従い容器包装廃棄物も適正に分別排出する	○ K
4. 建築基準法	内装工事、空調工事に伴う使用禁止建材の規制等	○ K
5. 特定特殊自動車排出ガスの規制に関する法律	排出ガス対策型であることの確認	○ K
6. 消防法（危政令）	危険物保管の指定数量以上の許可申請・届出	○ K
7. 労働安全衛生法	解体・改修工事に伴う石綿等の除去作業の際の届け出等	○ K
8. 大気汚染防止法	解体・改修工事に伴う特定粉じん等排出作業の届出	○ K
9. フロン排出抑制法	解体前に設置有無確認、適正回収処理 第一種特定製品の3ヶ月に1回簡易点検を実施	○ K
10. 排出ガス対策型建設機械普及促進規程	排ガス対策型建設機械の使用	○ K
11. 建設工事公衆災害防止対策要綱	工事全般、解体工事に伴う付近住居者等への周知、塵芥・騒音防止の措置	○ K
12. 長野県環境基本条例	環境美化活動、再生資源に関する一般事項、廃棄物の削減及び適正処理、エネルギー使用の有効利用	○ K
13. 佐久市ホイ捨て等防止及び環境美化に関する条例	市内の環境美化推進。ゴミのホイ捨てや不法投棄禁止	○ K

◆ 環境関連法規への違反及び訴訟の有無 ◆

当事業所に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、環境関連法規への違反はありませんでした。

また、過去3年間、関係機関よりの違反等に関する指摘、利害関係者からの訴訟等についてもありません。



DAISHIN CONSTRUCTION

7. 代表者による全体の評価と見直し・指示



設定した中長期計画(2021年～2023年)の最終年度が終了しました。

目標達成率は全体的に高く、日頃から環境に配慮した行動と取り組みを通じて、社員の環境に対する意識は定着しているものと考えられます。

近年は温暖化に伴う異常気象の影響で寒暖の差が以前より大きくなり、光熱費のかかる期間が増えるなど対応に苦慮する部分ではありますが、電気使用量を節約するための工夫をし、環境・経営の両面において負荷軽減に取り組む必要があります。

経営課題としてはこの数年課題としている「人材確保」があげられます。ここ数年は新入社員を含め中途入社社員も入社と退社を繰り返し、若い人材の定着に苦慮しています。更に近年では少子高齢化も進み、担い手である人材確保が困難な状況が続いています。

「罰則つき時間外労働の上限規制」等の働き方改革については、引き続き作業の効率化をはかりつつ、勤務時間管理をタイムリーに行い、社員の意識改革を進めながら法令を遵守していきます。

大進建設にとって魅力ある新4K(給与がよく・休暇が取れ・希望が持てる・カッコいい)の職場を目指していくためには何が必要か、世の中が変わる中で当社が変わるべきところ、変わらないでいるべきところを見極め、より発展していけるよう全社員で「誠心誠技」業務に邁進してまいります。



エコアクション21 環境経営レポート

住 所 : 〒385-0051
長野県佐久市中込3089-2
T E L : 0267-62-1050
F A X : 0267-62-6300
H P : <http://www.mymydaishin.co.jp>
E-mail : info@mymydaishin.co.jp
